

イメージングコア顕微鏡室利用に際しての遵守事項

イメージングコア顕微鏡室と設備品の利用にあたって、以下のことを遵守してください。これは利用者間での感染を予防するための対策です。

【顕微鏡及び機器の予約】

1. 顕微鏡室の開室は当面、**月曜日～金曜日の9時～15時**とし、**土日祝日は閉室**とします。これはイメージングコア担当者が利用後の消毒を行う必要がある為、担当者の勤務時間内を顕微鏡及び機器の利用可能時間としています。
2. 顕微鏡の**予約は前日まで**に行ってください。顕微鏡の予約状況を事前に把握し、担当者の翌日の勤務時間を決めるためです。可能な限り時差出退勤および在宅勤務をするよう通達されています。
3. 顕微鏡予約をする際は前後の利用者との接触を減らす為、また管理者側の消毒の時間を確保する為、利用者間の**予約間隔を最低 30 分確保**して下さい。

【顕微鏡室入室前】

3. **非接触型体温計で検温**し、37.5℃以上の場合は入室をお断りします。また、風邪の症状、咳、倦怠感など体調不良の場合も入室できません。
4. 備え付けの**アルコールで消毒**し、**手袋およびマスクを着用**してください。退室まで、顕微鏡室では**手袋およびマスクをつけたまま**利用してください。

【顕微鏡室入室後】

5. **靴やスリッパを、手袋をはめた手で触らない**でください。下駄箱の使用はせずに靴は脱いだまま、スリッパも出したままにしてください。
6. 各顕微鏡はカーテンあるいはパーティションで区切られています。顕微鏡ごとの利用人数は、**原則として1名**と制限します。複数名で利用しないでください。ただし利用において顕微鏡メーカー担当者あるいは顕微鏡作製者などの補助が必要な場合は、複数名での使用を許可しますが、可能な限り利用を短時間で済ませてください。
7. **接眼レンズ**を通して観察する際、**眼鏡をかけてない方は、なるべく保護メガネ**などを持参し着用してください。接眼レンズを介した眼の接触による感染を防ぐためです。

【顕微鏡室退室時】

8. 顕微鏡使用後は、**顕微鏡室の外で手袋とマスクをはずし**、廊下に設置した所定のゴミ箱へ捨ててください。手袋およびマスクは再使用しないでください。

【その他】

8. 感染が確認された場合は、下記イメージングコア担当者に連絡してください。
9. 顕微鏡に不具合などあった場合は、メールまたは電話でイメージングコア担当者（浅原：asahara.masumi@mail.u-tokyo.ac.jp, 080-4083-2852）に連絡してください。

補足

【コア担当者による対策の概要】

1. コア担当者は顕微鏡利用後に、**毎回以下のアルコール消毒を行い**予防に努めます。

顕微鏡室出入口のドアノブ、電灯のスイッチ、室内スリッパ、顕微鏡の接眼レンズ、顕微鏡本体の消毒可能な部分、顕微鏡 PC とウイルスチェック用 PC のキーボード及びマウス、椅子、机、その他共通に人の手が触れる部分。

2. 顕微鏡室の**毎時換気量**は、顕微鏡室の利用人数が N301 については 10 人以下、S305 については 5 人以下において**厚生労働省が発表しているコロナウイルス感染予防の基準値を満たしています**。よって窓や扉を開ける換気は行いません。